

農業ひろさき

2019年3月1日 (第157号)

(平成31年3月1日)

編集と発行：弘前市農業委員会

弘前市大字上白銀町1-1 前川本館3階 電話0172-40-7104



第13回 農業後継者りんご整枝 せん定講習会兼競技会

1月22日、市農業委員会主催の第13回農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会を、市りんご公園で開催し、農業後継者がせん定の技術と知識を競い合いました。

この講習会兼競技会は、せん定の技術の向上と参加者同士の交流を目的として毎年開催しているもので、今年は市内の若手生産者3人1組による団体(5団体)と個人2人の17人が参加しました。

競技会に先立ち行われた青森県りんご協会の成田淳逸特別講師による模範せん定講習会では、「りんごの樹勢や樹形を考え花芽の状況を見極め、バランスを見て切る」などのアドバイスを聞きながら、参加者は真剣にせん定技術を学んでいました。

競技会は、団体の部と個人の部で行われ、参加者それぞれに割り当てられた一本の樹をせん定する実技試験とりんごに関する知識を問う筆記試験を行い、総合評価での団体の部優勝には十腰内青年部が、個人の部では船沢Aの成田さんが優勝の栄冠を勝ち取りました。



せん定技術を指導する成田講師(中央)



筆記試験と
実技試験の様子

.....競技会の結果は次のとおりです.....

◆弘前市長賞(優勝した団体と個人)・弘前市農業委員会
会長賞(優勝～第3位の団体と個人)

◎団体の部 優勝…十腰内青年部

準優勝…船沢A

第3位…相馬農業青年の会A

◎個人の部 優勝…成田啓輔(船沢A)

準優勝…大湯千秋(十腰内青年部)

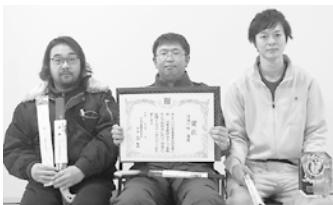
第3位…高谷陽一(船沢A)



◆青森県りんご協会会長賞(実技で優勝した団体と個人)

◎団体の部 相馬農業青年の会A

◎個人の部 成田 廉(相馬農業青年の会A)



団体の部 優勝

十腰内青年部



団体の部 準優勝

船沢A



団体の部 第3位

相馬農業青年の会A



個人の部 入賞

優勝 成田啓輔(中)

準優勝 大湯千秋(左)

第3位 高谷陽一(右)

福岡大同青果を視察 農業委員・農地利用最適化推進委員

昨年12月18日に弘前市農業委員と農地利用最適化推進委員有志24名が、自費による視察研修を行いました。

視察先は福岡大同青果で、JAつがる弘前の「葉とらずりんご」の競りなどを市場内で間近に見学した後、市場関係者と今後のりんご相場の先行きなどについて研修を行いました。

委員から輸出りんごの見通しや黄色系りんご、葉とらずりんごに対する市場の評価などについて質問があり、りんご生産者の状況や市場の動向などについて熱心な意見交換が行われ、予定時間を1時間もオーバーする充実した研修となりました。(櫻庭編集委員)



『パワーアップる！弘前産りんごPRキャラバン』

弘前りんごの会(会長・櫻田宏市長)では、昨年10月から東京・大阪・福岡など全国12エリアにおいて「パワーアップる！弘前産りんごPRキャラバン2018」を実施し、弘前産りんごを強力にPRしました。

今年度で8回目を迎える同キャラバンでは、市場や量販店でのPRメッセージ発信のほか、弘前産りんごに特化した売場で、1週間にわたる「弘前アップルウィーク」を同時開催いたしました。

特に今回は、各エリアのテレビやラジオを積極的に活用し、弘前産りんごや弘前市の魅力を伝える「メディアキャラバン」を展開したほか、市場開放イベントなどの集客力の高い消費地でのイベントと連携したPRや量販店でのりんご生産者動画の放映、そして、りんごファンの年齢層拡大のため、幼稚園や小学校をターゲットにした、りんご食育授業の展開強化、親子りんご料理教室の実施など、さまざまな取り組みを行いました。

12エリア各会場とも、多くの人が賑わうなか、30年産りんごの食味の良さを消費者に直接訴えかけ、弘前産りんごを多くの消費者へ届けることができたとともに、着実に「りんごのまち 弘前」の知名度アップとリピーターの確保へ繋げ、弘前産りんごの消費拡大に努めました。



福岡でPRする櫻田市長



「市場でのPRの様子」



「りんご食育授業の様子」

農業者年金へお問い合わせは農業委員会事務局もしくはお近くの農協で！

りんご黒星病対策事業

市では、りんご黒星病などのまん延を防止するため、下記の2事業を平成31年度に予定しています。

【りんご黒星病耕種的防除対策事業】新規事業

落葉処理や黒星病に感染した摘果・摘葉の処理に係る人件費及び処理に要する機械借上げ料などに対して補助します。

◆対象者 農家、農家で構成された2戸以上の団体、農地所有適格法人

◆補助率 1/2 (面積に応じ上限あり)

例) 2ha未満のりんご畠…上限 50,000円

【りんご放任園緊急対策交付金】継続事業

園主の同意を得た放任園の放任樹の伐採、伐根及び撤去を行う地域の団体に対して交付金を交付します。

◆対象者 組織及び運営に関する規約などがある団体

◆交付金額 下記①と②を合計した金額

①放任園調査交渉経費…15,000円

②放任樹伐採等経費…44,683円／10ha

(園地の放任樹本数により金額が変更になる場合があります。)

※事業の内容は変更になる場合もあります。あらかじめご了承ください。

■問い合わせ先 りんご課生産振興係(市役所前川本館3階)

☎ 40-7105

農業者研修会

～最先端省力化農業機械について学ぼう！～

農業委員会では、農家の高齢化や労働力不足に対応した最先端省力化農業機械(農業用ドローンや自動トラクターなど)の導入メリットについて学べる研修会を開催します。

◆日時 3月19日(火) 午後1時30分～3時30分

◆場所 岩木文化センター「あそべーる」(賀田1丁目)

■問い合わせ先 農業委員会農政係(市役所前川本館3階)

◆内容 1) 講演: 午後2～3時

「最先端省力化農業機械の利用について」

講師: 地方独立行政法人

青森県産業技術センター農林総合研究所

2) 展示会: 午後1時30分～2時／3時～3時30分

(農業用ドローンの展示・動画上映ほか)

◆参加料 無料



☎ 40-7104

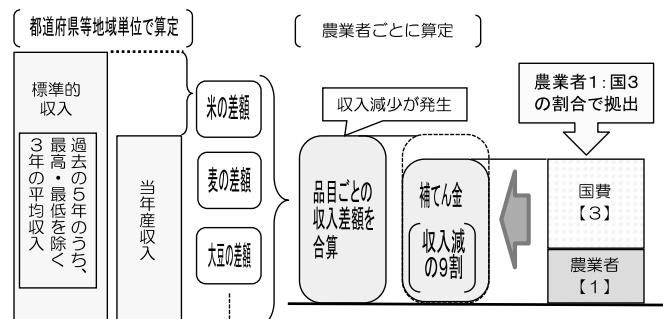
経営所得安定対策の概要について

「畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）」及び「収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）」の対象者は、認定農業者、集落営農、認定新規就農者となっており、いずれも面積規模要件は問いません。担い手の方が、幅広く参加できる制度となっています。

ゲタ・ナラシ対策に加入を希望される方で、認定農業者などとなっていない方は、31年産の加入申請期限【31年(2019年)6月末】までに、認定農業者や認定新規就農者となっていただく（いずれも5月までに手続き必要）か、集落営農を組織または集落営農へ加入していただくことが必要ですので、お早めに準備をお願いします！（認定農業者の方は、更新手続きをお忘れなく）31年収入保険に加入された方は、ナラシ対策との重複加入はできませんのでご注意ください。

◎収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

- ◆交付対象者 認定農業者、集落営農、認定新規就農者を対象（面積要件はありません）
- ◆交付対象品目 米、麦、大豆
- ◆補てん額 当年産の販売収入の合計が、標準的収入を下回った場合に、その差額の9割を国からの交付金と農業者の積立金で補てんします。

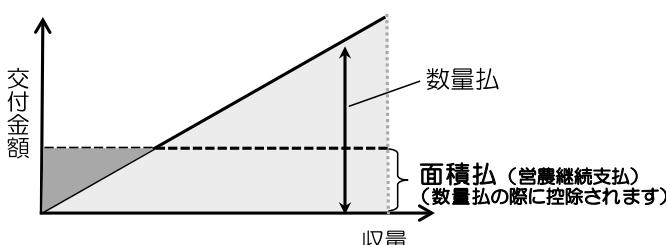


◎畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

- ◆交付対象者 認定農業者、集落営農、認定新規就農者を対象（面積要件はありませんが、播種前契約書などに基づく生産が必要です）
- ◆交付対象品目 麦、大豆、そば、なたね

交付対象作物	交付単価
小麦	20,000円/10haの面積払（當農継続支払） 品質に応じて4,870円～9,040円/60kgによる数量払
大豆	20,000円/10haの面積払（當農継続支払） 品質に応じて7,890円～9,940円/60kgによる数量払
なたね	20,000円/10haの面積払（當農継続支払） 品質に応じて9,200円～9,940円/60kgによる数量払
そば	13,000円/10haの面積払（當農継続支払） 品質に応じて15,360円～17,470円/45kgによる数量払

※数量払を基本。面積払は、当年産の作付面積に基づき数量払の先払いとして支払い（全国一律単価）



◎水田活用の直接支払交付金

食料自給率・自給力の向上を図るため、飼料用米、麦、大豆など、戦略作物の本作化を進め、水田のフル活用を図る。

《県・市段階の交付金設定については国と協議中》

交付対象作物	設定段階	交付単価(円/10ha)
麦・大豆	国	35,000
	市	麦: +12,000 大豆: +16,000
	県	収量に応じ 55,000～105,000
飼料用米・米粉用米	国	12,000
	県	+5,850
WCS用稻（稻発酵粗飼料）	国	80,000
加工用米	国	20,000
そば・なたね	県	20,000
新市場開拓用米	県	20,000
	市	+9,000
枝豆・トマト・ミニトマト ピーマン・ニンニク	市	20,000 (注2)
ナス・アスパラガス・玉ねぎ・ きゅうり・とうがらし・セリ	市	10,000 (注2)
ばれいしょ・シュンギク・レタス・ ほうれんそう・シソ・桜・ねぎ・ はくさい・青ざやえんどう・ ブロッコリー・メロン・そらまめ・ いちご・小松菜・カリフラワー・ もも・キャベツ・パセリー	市	6,000 (注2)
畠地化	県	105,000

注1) 市が設定している栽培技術（明渠ほか）の取り組みを2つ以上取り組むことが必須となります。

ただし、例外もあります

注2) 交付金の市への配分額が増加した場合、枝豆などの高収益作物の交付単価を優先して増額する予定です。

また、市段階の枝豆など交付対象作物については、

昨年度より見直しをかけ、作物を絞り込みました。

詳しい内容につきましては、弘前市農業再生協議会までお問い合わせください。

■問い合わせ先

[経営所得安定対策等に関すること]

東北農政局青森県拠点経営所得安定対策チーム

☎ 017-777-3512

[米の需給調整に関すること]

弘前市農業再生協議会事務局（農業政策課水田対策係）

☎ 40-7102

雪害防止対策に努めましょう!

次のことに注意し、3月以降も雪の被害防止に努めてください。



【ハウス】

- ハウスに積もった雪は早めに下ろす。
また、ハウスの側面に積もった雪は速やかに除排雪する。
- ハウスが破損した場合は、速やかに補修する。

■問い合わせ先

[ハウスに関すること]

農業政策課農産係(市役所前川本館3階)☎ 40-7102

【りんご】

- 園地内の作業道を確保し、雪が新しく軽いうちに樹の雪下ろしを行う。
- 雪に埋もれた枝先は、抜き上げる。
- せん定で除去見込みの枝が雪中に埋もれている場合は、早めに切り取り、塗布剤を塗るなどして切り口を保護する。

[りんごに関すること]

りんご課生産振興係(市役所前川本館3階)☎ 40-7105

平成31年農作業臨時雇用標準賃金を定めました

市農業委員会では、平成31年の農作業臨時雇用標準賃金について、下表のとおり定めました。

作業員の臨時雇用や農作業を委託する場合に、農業者の皆さんの目安にしてもらうため毎年設定しているもので、当事者間で賃金を取り決める際の参考としてご利用ください。

作業名	金額(円)	備考
田植え	6,100	1日(8時間) 当たり <u>まかない抜き</u>
水稻防除	6,100	
稻刈り	6,100	
整枝せん定	9,400	
人工授粉	6,100	
摘花・摘果	6,100	
袋かけ	6,100	
除袋・葉とり・収穫	6,100	
農作業一般	6,100	
オペレーター	トラクター	1時間当たり <u>まかない抜き</u>
	乗用田植機	
	コンバイン	
	スピードスプレイヤー	
請負料金	水田耕起	10ヶ月当たり 機械・運転手付き <u>まかない抜き</u>
	畑耕起	
	荒かきのみ (または、代かきのみ)	
	荒代かき	
	田植機 苗なし	
	稚苗付き	
	中苗付き	
	バインダー(糸付き)	
	ハーベスター	
	コンバイン 乾燥なし	

(注)実労働時間は1日当たり8時間を標準とし、超過した場合は時間当たりで換算してください。

※参考 青森県最低賃金は、平成30年10月4日から時給762円に改定されました。

■問い合わせ先 農業委員会農政係(市役所前川本館3階)
☎ 40-7104

31年産【りんご共済】加入申込締切<3月25日まで>

近年続く異常気象に備えて、「総合短縮方式」・「特定危険方式(被害限定補償)」の加入申し込みを受け付けています。

○弘前市による農家負担額(賦課金を除く)の一部の助成を予定しています。

○国が掛金の半分をあらかじめ負担!

○防風ネット・防霜ファンがあればさらに割引!
加入を検討している方や内容を詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。



■問い合わせ先 ひろさき広域農業共済組合果樹課
☎ 28-5700

農地流動化情報

申出区分	整理番号	農地の所在	現況地目	利用状況	面積	希望価格	備考
売りたい	942	熊嶋字里見67-1	畠	休耕	1.38a	無償	貸借も可
	946	国吉字坂本177-2	畠	休耕	14.24a	交渉次第	貸借も可
	949	船水字横船169-1外3筆	畠	野菜	24.42a	交渉次第	貸借も可
	950	大久保字沼田188-4	畠	休耕	4.09a	交渉次第	貸借も可
	951	大久保字沼田184-1外1筆	畠	休耕	22.90a	交渉次第	貸借も可
	953	船水字横船268-6	畠	休耕	8.01a	交渉次第	貸借も可
	955	乳井字沢田75-37	畠	休耕	14.12a	交渉次第	貸借も可
貸したい	943	如来瀬字四海渕50外1筆	畠	休耕	14.01a	交渉次第	
	945	百沢字小松野126-1	畠	休耕	48.6a	10a当たり 2,000円	
	948	中野字山下4-2外1筆	田	休耕	25.17a	交渉次第	
	954	津賀野字浅田865-1外1筆	田	休耕	1.23a	交渉次第	

このほかの情報もありますのでお問い合わせください。

■取扱窓口及び問い合わせ先

①農業委員会農地係(市役所前川本館3階)☎ 40-7104

②農業委員会岩木分室(岩木庁舎1階)☎ 82-3111内線611

③農業委員会相馬分室(相馬庁舎1階)☎ 84-2111内線805